

雄郡地区地域福祉活動計画

テーマ	大項目 目標	小項目 事業名等	年度					5年計画
			17	18	19	20	21	
こころをつなぐ // 絆 // まちづくり	地区社協の基盤整備	理事会・総会の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	定期的な開催と各方面からの委員選出を検討。
		評議員会の設置	設置	実施	⇒	⇒	⇒	各団体等の分野から参画をもとめ、地区社協実施事業等の評価機関に位置づける。
		各種団体との連携・協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地域の各関係団体との連携・協働を強化し、住民から認知される
		地区福祉だより発行	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	年1回の全戸配布。編集委員を設置
		地区社協事務局拠点整備	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	雄郡公民館を地区社協の外総合的な地域の拠点として位置づける
		委員会・部会の設置	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	各種事業等の円滑適正な運営のため専門委員会・部会の設置を検討。
		各種会則・規約の整備	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	適正な運営のため整備を行い、柔軟な対応ができるよう見直し等を実施
		役員研修会	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	充実した研修内容を研究し実施する。
		活動資金の造成(共同募金・寄付金)	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	地区社協財源確保のため、募金活動の強化を継続する。
		会費制度の拡大	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	他の募金状況とも関連があり、他地区の状況も調査しながら慎重な検討を継続する。
	福祉学習とボランティア(団体)の育成	小中学校との福祉交流事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	財源を確保し活動の拡充を図る
		福祉学習事業(福祉講座)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	福祉講座等住民の希望に沿う内容を検討する。学校関係の福祉教育事業にも活用
		協力会員総会(研修)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	研修会の要素を組み入れた総会の定期開催を実施する。
		ボランティア団体の支援	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地区で活動するボランティア団体の認知及び支援
	在宅福祉・生きがい介護予防サービス	ふれあい・いきいきサロン(むつみ苑)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	手芸以外の活動メニューを取り入れる。希望調査をし広く趣味活動への展開を図る。運営委員会をつくり運営内容等を考える。男性料理教室等を開催し参加者を募る。
		ふれあい・いきいきサロン運営事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	希望者が参加しやすいように、近くの分館単位に集まれるサロンを設置。
		ふれあい・いきいきサロン世話人会	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	各サロン連携強化のため年2回の開催に努める
		協力会員活動	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	会員の増加傾向を踏まえ活動内容の精査を図る。コーティネットをする民生委員との連携を密にする。
		分館等の活動拠点整備	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	社協事業をはじめとした住民が「集まる場づくり」の実現に向けて検討する。
		ふれあい旅サロン	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地区の自主事業として推進する。
		一人暮らし高齢者訪問	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	民協・高齢クラブと協働しながら実施する。
		地区別敬老会への協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	各地区の状況に合せた協働体制を継続する。(会開催・物品配布)
	障害者支援体制の構築	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	各種障害者等への支援について調査検討をし体制づくりを構築する。	
	福祉支援ネットワークの構築	公民館事業との協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地区活動拠点として活用し、公民館事業への積極的な協力を継続、推進する。
		広報・民協との協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	連携を密にし、これまでのとおり協働し各種事業の推進に努める。
		高齢クラブ支援	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	民協等と同様に他の団体との関係についてもどの様な対応をするのか検討す
		児童青少年育成への協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	スポレククラブの活動等地区高齢者などとの交流が図れる事業の推進を行う。
		各団体助成	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	新しい地区団体への助成要求などにどの様に対応していくのか検討を要する。
在宅介護支援センターとの連携		充実	⇒	⇒	⇒	⇒	継続して連携、協働を図る。ふれあいいきいきサロンへの協力依頼を行う。	
子育て支援センターの構築		検討	⇒	⇒	⇒	⇒	子育て支援センターの拠点づくりのため、小中学校単位に設置できるような人材育成等の検討を行なう。	